

# 06

全社DXに向けて、  
意思決定を勝ち取れ



## はじめに：本パートで学べる内容

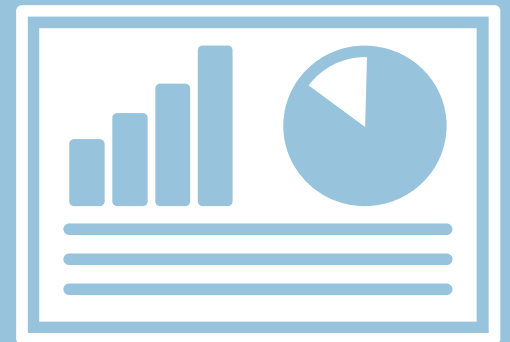
本パート「**意思決定者へのプレゼン**」では、経営者への意思決定に向けたプレゼン資料として整理するために必要なスキルを学ぶことができます。

(具体的には、以下の内容を学びます)

- プレゼンテーションスキル
  - 検討内容のドキュメント化、プレゼンテーション

---

企業へのDXを推進するために必要なことを、  
このパートを通じて理解しましょう！



## エクササイズ: プレゼンテーション資料に必要な項目の検討

### 課題

演習06では、これまでの検討結果を踏まえ、実企業での意思決定の場を想定し、DX推進・展開の意思決定をしてもらえるようなプレゼンテーション資料を作成頂きます。

プレゼンテーション資料に盛り込むべき要素を書き出してください。

- 社長、副社長、各部門長が参加する経営会議において、15分程度のプレゼンテーションを実施予定という想定で、検討を行ってください。
- 15分のプレゼンテーションにおける資料の適正量は、パワーポイント十数枚程度です。

**次頁に、項目の例を示しています。必要に応じご確認頂いた上で、  
演習06:プレゼンテーション資料の作成に進んでください**

## エクササイズ解答: プレゼンテーション資料に必要な項目の例

### What (何を伝えるか)

顧客の意思決定者に対して、打ち手実行の意思決定をしてもらうプレゼンテーション資料内では、最低限、以下のような要素について盛り込めると良いでしょう。但し、以下項目はあくまで一例ですので、追加で必要と思われる項目については、適宜追加頂き構いません。

- 本プロジェクトの背景・目的、現状の整理
- 導入する打ち手の概要
- 期待効果
- 業務プロセスの変更
- システム構成・データ管理・データ活用
- DX展開ロードマップ

### How (どう伝えるか)

上記のような項目を、聞き手である意思決定者が理解しやすい形で伝えるためには、最低限、以下のような検討を行うと良いでしょう。

- 想定される意思決定者の前提・理解度・関心内容の理解
- 上記を踏まえた、説明すべき内容の構成・時間配分

## 演習06: プレゼンテーション資料の作成

### 課題

演習05で検討頂いた項目を踏まえ、実企業での意思決定の場を想定し、本番実装の意思決定をしてもらえるようなプレゼンテーション資料を作成してください。

必要と思われる設定は適宜前提を置いて頂いて構いません。プレゼンをみた人が前提を理解できるよう適宜整理頂き、資料を作成してください。

- **社長、副社長、各部門長が参加する経営会議**において、15分程度のプレゼンテーションを実施予定という想定で、資料を作成してください。
- 15分のプレゼンテーションにおける資料の適正量は、パワーポイント十数枚程度です。
- 今回のプレゼンテーション資料は、**今後社内で回覧される前提**で、口頭での補足がなくても完結する資料としてください。

### ヒント

中長期プラン策定の考え方

- 経営者は常に、中長期的な視点・視座で事業運営方法を検討しています
- よって、DX施策導入後は何を、どのような順序で、どこから、どのように拡張・展開していくべきなのか？また、それをどの程度のスピード感で進めていくべきなのか？説明できるようにしましょう

## 演習06：プレゼンテーション資料の作成

### プレゼンテーション資料の構成例

今回の資料は、経営会議で説明したのちに社内で回覧される想定です。そのため、経営者が理解できる【サマリースライド】と、それを支える【詳細スライド】のピラミッド構造が望ましいです。サマリー（キーワードや短文、イラスト、図解など）のみで詳細説明（文章）が無い資料は、社内回覧時に理解されず質問が発生することが予想されるため、望ましくありません。

#### サマリースライド

##### ご提案サマリー

XXの課題解決に向け、PoCを実施した。  
結果として、以下が実現可能な見込み。

A: XXの削減  
B: XXの向上  
C: XXの効率化  
...



#### 詳細スライド

##### A: XXの削減

XXX

##### B: XXの向上

XXX

##### C: XXの効率化

XXX



#### その他、必要に応じて以下スライド

- プロジェクトの背景・目的（冒頭）
- 検討プロセスの全体像（冒頭）
- 参考資料（末尾） など

**演習06の提出が完了したら、演習07に進んでください。  
演習06解答例は、課題提出締切後に、  
演習06,07ページの"データ"タブからご確認ください。**